

ら い ふ

2018.10 No.79



「増毛の夕陽」 職員有志

- わかりやすい医学教室 (歯科・歯科口腔外科)
「歯の移植について」
- 病院敷地内全面禁煙のお知らせ
- もっと知りたい
「新しくなったマンモグラフィについて」
- 歯科シリーズ
- ホスピタメール

—— 医療法人 王子総合病院理念 ——

「私たちは、みなさまの健康、医療、
介護を信頼と愛情で支えます。」

王子総合病院理念

みなさまの人格を尊重し、安全で最善の
医療を提供します。

基本方針

1. みなさまの意思（自己決定権）を尊重した、安全で信頼される医療の提供に努めます。
2. 地域基幹病院として、職員の研鑽に努め、人間愛に満ちた高度な総合的医療の提供に努めます。
3. 地域住民や医療機関との連携を緊密にし、地域の医療、福祉、保健の向上に努めます。

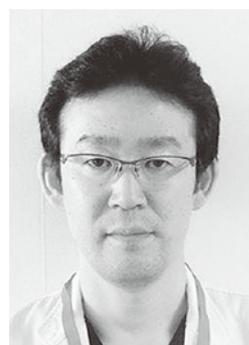
ホームページ
<http://www.ojihosp.or.jp/>

わかりやすい医学教室

特集

「歯の移植について」

歯科・歯科口腔外科主任科長 島西真琴



島西医師

歯の移植とは

普通『移植』と聞けば『腎臓移植』や『肝臓移植』など身体機能に重要な臓器移植を連想する人が多いでしょう。本稿でお話する『歯の移植』とは歯を失った部位に自分の別の歯を移植するものであり、他人の歯を移植するものは含まれません。

では、どのような場合に『歯の移植』ができるのか、どのように治療するのか、そして予後や他の治療と比較しての違いをご説明します。

移植できる歯、できない歯

まず、歯を失う疾患には、虫歯、歯周病の2大疾患があります。現在、虫歯の罹患(りかん)者

数は全年齢で減少傾向にあります。その一方で歯周病は平成11年と平成23年の64歳以下の歯周病罹患率を比較すると減少傾向にあります。75歳以上では顕著な増加傾向にあることがわかりました。(出典:厚生労働省 第301回中央社会保険医療協議会総会資料)

虫歯や歯周病あるいは他の原因で歯を失ってしまった場合、通常であればブリッジや義歯で治療するのが一般的です。これに近年増加しているデンタルインプラントは保険外診療になります。『歯の移植』はこれらのような治療ほどの知名度はありませんが、移植適応であればとても有効な治療になります。しかし、どんな歯でもどこにでも移植できるわけではありません。本稿では現在保険診療で認められている範囲内で記すことにします。

①移植できる部位は奥歯であること

②移植歯は親知らずであること

③移植部位の骨の量が十分あること

④移植歯の歯根形態が適切であること

これらが移植の是非に関わる条件です。これら4つの条件の1つでも欠けると移植はできません。

治療方法

移植歯は正常に並んで生えている歯が最適なのですが、顎(あご)の骨に埋まっている親知らずでも可能です。それにはなるべく移植歯を傷つけずに抜歯しなければなりません。特に下顎の埋まっている親知らずを抜歯するのは骨の削除量も増え、手技も複雑になるため全身麻酔下での手術が適しています。また、一度に2本以上を1時間以上の場合も手術時間も全身麻酔下での手術が適しています。

実は過去に抜歯して歯を失った部位も移植の対象になります。

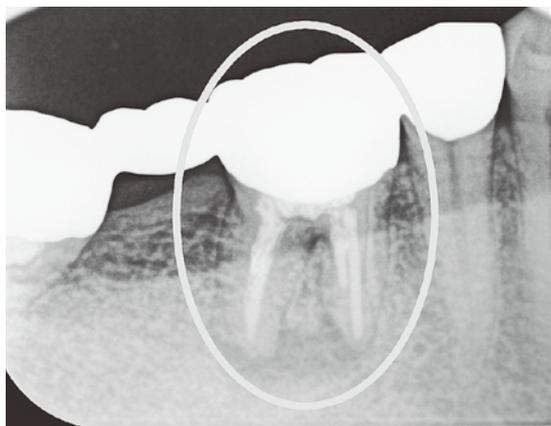


写真1

親知らずを移植する手術前のX線写真(丸で囲った部位が抜歯しなければならぬ歯)

例えば、数年前に抜歯し義歯を作ってはみたが違和感が強くてほとんど使っていないような場合や、歯を失った部位に移植が可能な義歯やブリッジを免れるような場合などは、積極的に移植を考慮する方がよいでしょう。

移植歯は通常移植後4〜6週間、隣り合っている歯と固定してあまり負荷をかけないようにします。固定には強力な医療用接

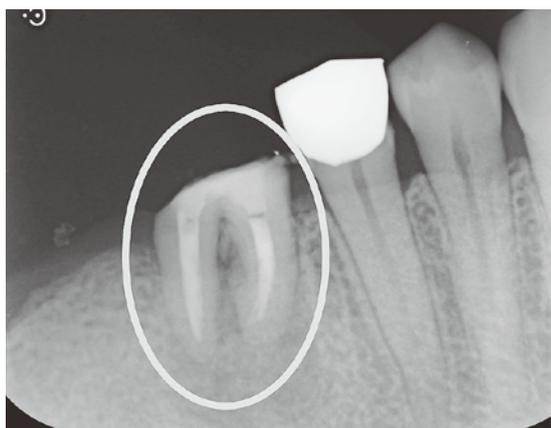


写真2

親知らずを移植した手術後のX線写真(丸で囲った部位が移植した親知らず)

着剤と金属ワイヤーを使用します。移植歯の固定に問題がなくなると顎の骨としっかりくっついたなら、根管治療と呼ばれる歯の根の中の治療に移ります。そして根管治療が終わり、術後にX線写真を撮影してそれにも問題がなければ、冠を被せるか、ブリッジの土台の歯として使うことができるようになります。

予後や他の治療方法との比較

歯を移植してから実際に噛むことができるまでは長ければ半年間はかかります。非常に長くかかると思われるでしょうが、自分の歯で噛むことができることを考えればそれほど長すぎることはないのではないのでしょうか。

これまで当科で手術した中で予後が悪く移植歯の抜歯に至ったのは、いずれも中等度の歯周病により移植部位の骨の量が不足していたためでした。このように歯周病のコントロールが上手くない場合や喫煙者、あるいは糖尿病や高血圧症などの合併疾患も移植の予後を左右します。

他の治療方法と比較し『歯の移植』が有利な点を挙げると、まず親知らずは噛み合わせに寄与していないことが多いため、それを有効に活用できる利点があるでしょう。また、ブリッジのように失った歯を補うただけに失った部位と隣り合う健全な歯を削らなければならないことは移植では

必要ないことも利点でしょう。さらに、義歯と比べると見た目や噛んだ感覚も移植の方が有利です。デンタルインプラントは移植の利点と重なることが多いのですが移植は保険診療である利点があります。

このように『歯の移植』は決して珍しい治療法ではなく、適応があるならば有効な治療法です。高齢になればなるほど誰しもが歯を失う可能性が高くなります。一度失ってしまった歯を補う治療法のひとつとして『歯の移植』があるというのを覚えておいてください。誰しもが末永く、自らの歯で美味しく食事がしたいと思っているのですから。

お知らせ

『らいふ』に掲載されたわかりやすい医学教室は、王子総合病院のホームページで見ることができます。

病院敷地内全面禁煙のお知らせ

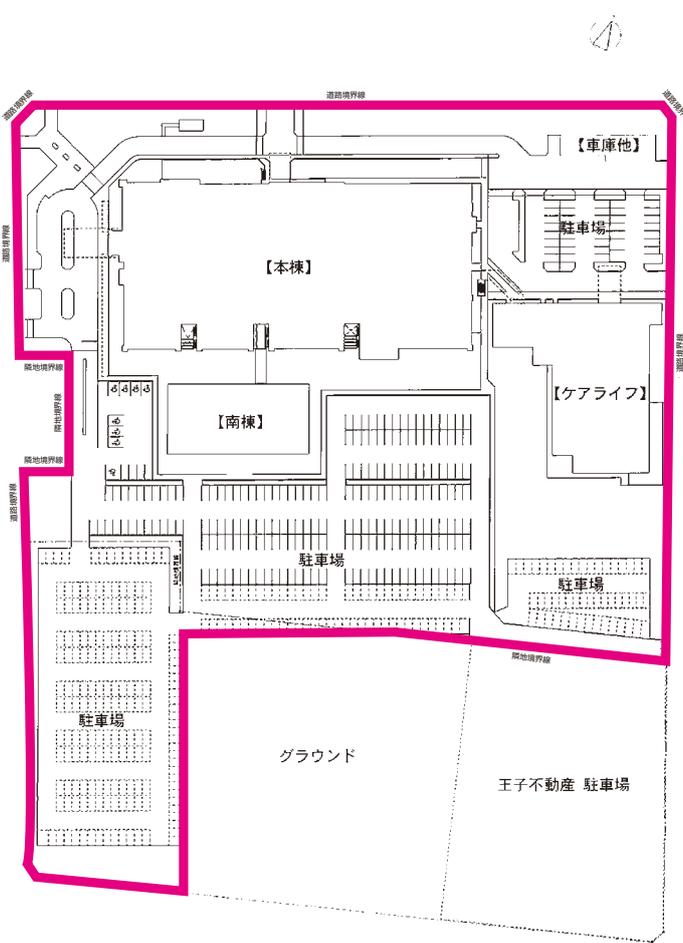


面禁煙(加熱式たばこも含む)を実施いたしました。

1日から「敷地内全面禁煙(加熱式たばこも含む)」を実施いたしました。

当院では、国が進める受動喫煙対策を定めた改正健康増進法に基づき、10月

敷地内全面禁煙の背景には、多くの人が使用する施設で喫煙を規制する改正健康増進



法が7月18日、参院本会議で可決、成立し、すべての人に罰則付きで禁煙場所での喫煙を禁じ、これまで努力義務だった同法の受動喫煙防止が義務化されたことにあります。同法は東京五輪・パラリンピック前の2020年4月に全面施行することになっています。

改正法は、望まない受動喫煙をなくすことが目的です。皆様も受動喫煙の有害性はご

承知のことと思います。たばこの煙には、たばこを吸う人が直接吸い込む「主流煙」と、たばこの先から立ち上る「副流煙」があります。副流煙には、主流煙に比べてニコチン、タール、一酸化炭素が多く含まれていることが知られています。この副流煙を、自分の意思とは関係なく吸い込んでしまう受動喫煙により、がんや脳卒中、心筋梗塞、呼吸器疾患などのさまざまな病気のリスクが高くなり、さらには妊婦や赤ちゃんにも悪影響を及ぼすことがわかっています。受動喫煙は社会全体で取り組む課題として認識されています。

法的には病院は、敷地全体を禁煙とし、受動喫煙が起きない屋外の決められた場所(従来、救急玄関前に設置していた喫煙小屋等)でしか喫煙できなくなる

となっておりますが、こうした時代の趨勢を鑑み、当院では「敷地内全面禁煙」といたしました。このため、従来、喫煙所として利用していただいていた建物は撤去いたしました。

さらに、当院は東胆振地域の地域がん診療連携拠点病院に指定されております。がん拠点病院に関する国の整備指針には、敷地内禁煙の実施等のたばこ対策に取り組むことが明記されており、今回の敷地内禁煙に踏み切る要因にもなっております。

敷地内全面禁煙の意義は、受動喫煙の防止とともに禁煙の機会の提供や地域に向けた健康増進のモデルを提示することにあると考えています。より安全で快適な環境の維持と皆様の健康を守ることを使命とする立場からも、院内での禁煙はもとより敷地内全面禁煙の実施に当たり、皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

マンモグラフィ装置が新しくなりました!!

もつと!!

知りたい

放射線技術科 内田 沙也花

マンモグラフィとは

マンモグラフィとは乳房のX線撮影のことです。乳房は柔らかい組織でできており、圧迫して撮影するため専用のX線装置を使います。この検査により、手で触ってもわからないような小さな腫瘍や石灰化を見つけることができます。

マンモグラフィは左右片方ずつ、上下、左右方向から乳房を圧迫し、薄く均一な厚みにして撮影を行います。個人差がありま

すが圧迫することで多少の痛みを伴います。しかし、圧迫して乳房を薄く広げるほど乳腺の重なりを防ぎ小さな病変を見つけやすくなることができま

新しくなったマンモグラフィ装置

当院は、2018(平成30)年2月に、マンモグラフィ装置を更新しました。患者様はもとより

操作する診療放射線技師にとっても、より優しく快適なマンモグラフィ検査を目的として、富士フイルム社製「AMULET Innovaility」を導入しました。

本装置は、高画質と低被曝を両立した装置になっており、悪性疾患に伴う微細な石灰化の

形態や分布などもきれいに見えて、画質が向上しました。また、それぞれの撮影角度に、ワンタッチでアームが回転します。撮影から画像表示まで約5秒と短い時間で手元のモニタに画像が出るため、撮影時間が短縮し、患者さんの待ち時間が大幅に減少しました。

被ばくに関しては、プレ撮影の画像情報を解析することで、乳房ごとの線量最適化が可能となりました。

本装置には、患者様の緊張や不安を低減し、少しでもリラックスしていただけるように、撮影室と調和のとれたライトサークル柄のデコレーションラベルを選択しました。

また、当院のマンモグラフィ撮影室は、皆様に少しでもリラックスして検査を受けていただけるよう様々な工夫をしています。撮影室はマンモグラフィ専用室とし、

ほどよい広さにしており、アロマディフューザー、BGMも流れていますのでリラックスして検査を受けることができます。

女性のマンモグラフィ認定技師による撮影

当院ではマンモグラフィの専門知識と技術に関する認定資格を取得している女性技師が撮影を担当しています。同性である女性技師が撮影を行いますので、気軽に相談ができる安心感のもと、リラックスして検査を受けていただけます。ご質問などございましたらお気軽にお尋ねください。



「がん相談支援センター」 「がん看護相談」をご活用ください

当院はがん拠点病院として、がんに関する情報提供、相談を行っています。

センターでは、がん医療に詳しい認定看護師や生活全般の相談ができるソーシャルワーカーが相談員として対応しています。相談方法は面接、電話を問いません。

患者さまやご家族のほか、地域の方々はどなたでも無料でご相談できますので、ぜひご利用ください。

がん相談支援センター
(月～金)

相談時間▷8:30～16:50

電話:0144-32-8111
(内線263・390)

がん看護相談(月～金)
エントランスホール6番窓口

相談時間▷10:00～11:30
13:30～14:30

がん患者交流サロン「いずみ会」のお知らせ

『がん患者交流サロンいずみ会』はがん患者さんとご家族の集う場所です。

- 対話を通し、不安や悩みを緩和する場所
- 患者・ご家族同士が、親睦を図る場所
- がん医療に関する情報交換が出来る場所

がん医療に対する情報交換や、同じ境遇の方々との対話を通し、よりよく過ごすきっかけを見つけませんか。

時 間▶13:30～15:00

★13:30～14:00 ミニレクチャー

★14:00～15:00 おしゃべり会

場 所▶王子総合病院 がん相談支援センター

参加費▶無料 ※直接会場にお越しください。

問い合わせは

電話**0144-32-8111**(内線263・390)

がん相談支援センター(担当:深田、東倉)

開催日	ミニ講座と交流会を 組み合わせて開催
11月 13日(火)	病気を知ろう! ～肝がんについて～
12月 11日(火)	がんの痛みに使用する薬

第59回



キシリトールについて

キシリトールは自然界に存在する天然糖アルコールです。多くの果実や野菜の中に含まれています。



歯科衛生士
千本木 瑤子

キシリトールは全ての糖アルコールの中で最も甘く、砂糖と同等の甘味度です。また、血糖値にも影響を与えませんが、糖尿病の方が安心して摂取できます。

最近、ガム等のコマーシャルでキシリトール含有食品がクローズアップされていますが、タブレットタイプやチョコレート等もあることはご存じでしょうか？

砂糖や果糖といった多くの食品に含まれるものと異なり、キシリトール100%の食品は虫歯原因菌の活動抑制や歯の再石灰化につながりますので、虫歯が気になる小さなお子さん方の間食などにも利用できる利点があります。

ただ、キシリトールは一度に大量に摂取するとおなかや緩くなることや、シラカバ科にアレルギーのある方は注意が必要です。

千本木 記
※歯科シリーズは今回をもって最後となります。
長い間ご購読ありがとうございました。

■診療科外来受診受付時間 〈2018年10月現在〉

※新患受付は各科 <午前>8:30~11:00 <午後>13:00~15:00

※再来機受付時間 <午前>7:00~11:30 <午後>12:15~15:00

※再診の受付時間は各科毎に異なりますのでご注意ください。

診 療 科	午 前	午 後
内 科	休 診	休 診
循環器内科	月~金 ※再診は11:30までの受付	水
消化器内科	月~金 ※再診は11:30までの受付	なし
呼吸器内科	月~金 ※再診は11:30までの受付	月~金 (火曜・水曜日は予約患者のみ)
血液腫瘍内科	月~金	月~木
外 科	月、水、金 ※再診は11:30までの受付 火、木 ※再診は11:00までの受付	月、水、金
心臓血管外科	月、水、金 ※再診は11:30までの受付	金(静脈瘤外来のみ)
脳神経外科	月~金 ※再診は11:00までの受付	月、火、木、金(新患・予約患者のみ) 水(新患のみ)
神経内科	月、水、金 (医療機関からの紹介予約のみ)	なし
整形外科	月~金 ※再診は11:00までの受付	月、木(スポーツ外来のみ)
小 児 科	月~金 ※再診は11:30までの受付	月、金 (火~木は一般外来休診です)
耳鼻咽喉科	月~金 ※再診は11:00までの受付	金(再来患者のみです。新患、紹介患者の受付はできません)
泌尿器科	月~金 ※再診は11:30までの受付 ※新患は紹介状が必要です	火、木(予約患者のみ)
産 婦 人 科	月~金 ※再診は11:30までの受付 ※金曜日 産科受付 8:30~10:00	木 1カ月検診(産後検診)のみ
眼 科	月~金 ※再診は11:00までの受付	水(予約患者のみ)
皮 膚 科	月、水、金 ※再診は11:00までの受付 ※新患は紹介状が必要です	なし
麻 酔 科	月、水、金 ※再診は11:00までの受付	なし
放射線治療科	月~金 ※再診は11:30までの受付	月~金(予約患者のみ)
歯科・歯科口腔外科	月~金(予約患者のみ) ※再診は11:30までの受付	月~金(予約患者のみ)

災害訓練

平成30年9月29日土曜日に総勢約400名が参加し災害訓練を行いました。町内会・苫小牧市救命会・看護学生等多くの協力を得て実施することが出来ました。災害拠点病院として今回で15回目の訓練となりましたが、北海道胆振東部地震の反省も踏まえ例年以上に真剣みのある効果的な訓練となりました。



敬老会

震災の影響で開催時期を延期し、10/6(土)に「ケアライフ王子敬老会」を開催しました。一区町内会より吉田会長様にお越しいただいてご祝辞を賜り、職員余興では職員がなぞなぞの出題や楽器でイントロを演奏し曲名を当てる「ご長寿クイズ」を行い、利用者様の鋭い勘で正解を当てていただきました。外部余興では苫任神(とませんじん)の皆様にお越しいただき、普段なかなか目にすることのできない「津軽すこっぷ三味線」をご披露いただきました。すこっぷを弾くリズムカルな音色や見事なバチさばきに心が弾み、利用者の皆様からは笑顔が見られていました。



予防健診のお知らせ

- 健診日：月曜から金曜日
- 時間：午前8時～12時頃まで

1. 一般健診 22,831円
2. 日帰り人間ドック 30,240円
3. 追加項目
 - ① 乳がん検診 (2方向 5,657円・1方向 4,629円)
 - ② 子宮がん検診 5,997円
 - ③ PET-CT検診 94,629円
 - ④ その他
4. その他

お気軽に
お問い合わせ下さい

申込み・問合わせ先

健診センター：
☎0144-32-8111(代)
内線 295・296

表紙写真の募集

条件

- 1人何点でも結構です。
- 風景写真(人物が写っていないもの)
- カラー写真
- 原則として応募写真は返却いたしません。(返却ご希望の方はお申出下さい。)

応募方法

- 写真の裏にタイトル、住所、氏名、電話番号を記入願います。
- 提出先は「らいふ」事務局まで。
- 採用の方には「らいふ」郵送にて発表します。お写真下にお名前を掲載させて頂き、粗品を進呈いたします。

糖尿病教室のお知らせ

下記の日程で開催します。
どなたでも参加できます。

参加費
無 料

お気軽にご参加ください(第3木曜日)

- 開催日：平成30年(第3木曜日)
11月15日(木)
12月20日(木)
平成31年 1月17日(木)

- 時間：午前10時30分～
- 場所：王子総合病院 講堂(3階)
- 講師：医師、理学療法士、薬剤師
管理栄養士、看護師
歯科衛生士、臨床検査技師

※直接会場において下さい。
※講師の都合により開催中止の場合もありますので電話にてご確認ください。

問合わせ先

療養指導室：☎0144-32-8111(代)内線262

「らいふ」の掲載内容についてご意見、ご要望がございましたら遠慮なく事務局までお申しつけ下さい。